

テーマ

産業看護職に求められる面談技術
気持ちとかがわるために
～ワークショップ編～

日時

2016 年 7 月 16 日(土)
PM 1 時 30 分～4 時 30 分(受付 PM1 時～)

場所

ドーンセンター

講師

池見 陽 先生

関西大学臨床心理専門職大学院教授。臨床心理士、医学博士。
フォーカシング創始者で哲学者でもあるシカゴ大学のユージン・ジェンドリン教授のもとで学び、
日本でフォーカシングを広めた第一人者

料 代

産業衛生学会員 無料、産業衛生学会非会員 500 円

職域でのメンタルヘルス体制が徐々に整備され、2015 年にはストレスチェック制度の導入がすすめられ、産業看護職が社員のメンタルヘルス面談にかかわる機会が増えています。

今回は、2015 年産業衛生学会産業看護フォーラムで大好評であった池見 陽先生をお迎えし、メンタルヘルス面談について学びます。

昨年の産業看護フォーラムでは、心理療法においての中核3条件「自己一致」「無条件の肯定的まなざし」「共感的理解」や、「気持ち」とは何か？ などについて分かりやすく講演いただきました。

今回は、社員の気持ちとかがわるために、私たちの心構え・追体験・心の実感への気づきについて、ワークショップも交えながら池見先生にご指導いただきます。

産業保健看護専門家制度研修 単位申請中

主 催：日本産業衛生学会近畿地方会産業看護部会 共 催：大阪産業保健総合支援センター
お問合せ先：近畿産業看護部会 kinkisankan@gmail.com

申込は裏面へ

申込は下記申込書にご記入のうえ、
FAXにてお申込みください

FAX:06(6944)1192

産業看護部会 第2回定例研修会 2016年7月16日(土) 参加申込書

事業所名		電話	() ()
		FAX	() ()
住所	〒		
フリガナ		会員等	会員番号 () 非会員
受講者氏名		職種	保健師・看護師・その他 []

事業所名		電話	() ()
		FAX	() ()
住所	〒		
フリガナ		会員等	会員番号 () 非会員
受講者氏名		職種	保健師・看護師・その他 []

大阪市中央区大手前1丁目3番49号 ドーンセンター

<電車でお越しの方へ>

京阪「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下通路を歩いて1番出口より東へ約350m。

地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。1番出口より東へ約350m。

JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m。

